

地理総合ワークシート (秋学期中間考査) No. (3)

4年 () 組 番号 () 氏名 ()

神戸都市ビジョンの『再整備基本構想』を評価してみよう。
[「えき=まち空間」基本計画]について

もっとうちがたほうが良い
向かい側への道の道や方法の明確化 (スバルタンク>>に比べてよいように)

もっとうちがたほうが良い
バスターミナルは、あつめるところにわかりにくくなることか
考えられる => 行き先ごしに少しわかりやすく

もっとうちがたほうが良い
いろいろおぼろげにきいてきいてから、変えた状態をどう保つのか
が重要

もっとうちがたほうが良い
呼びかけは、しよとこいいのか?
お年寄りーかいだん ↓ バリアフリー化、震災に向けて

もっとうちがたほうが良い
利便性が多く揃って来たり道が汚いという印象が
向かい側環境の改善などもとり組む必要があると思いた

もっとうちがたほうが良い
交通便や観光などに際する問題は解決されるにしても、
バスや客引きなどの環境や店に関することにもと着眼するべき

もっとうちがたほうが良い
。計画は悪くないと思えますが、一気に道がよくなる
よりは、少しずつ変えていき、街や人になじませるべき
かなと思います。

もっとうちがたほうが良い
バスに関する表記がわかりなかつたので、
駅についても考え直さなければいけないと思った。

(6) 生活圏の中心市街地の活性化のために

中心市街地活性化のポイントとは

市民がいつまでいるかを確言する。

大切なこと

どんな層の人のために活性化するのか、どうするのかと明らかに
市街地 ⇨ 郊外の往來が促進されるのか、集積が下がるのか
生活者と観光にくる人の共存(?)の工夫はどうか

大切なこと

誰も夕-ゲットにうろたえるしほり、ほとんど確実に
活性化させる方法を考える。

大切なこと

人々の意見を取り入れたり、人々の気持ちになって改革を
進める。(人々と話し合いの会) もっと人が集めるような
場所を増やす。

大切なこと

地域住民とそれの人以外の方との両立、
良策との相言合

自分の参画の仕方

議会には、若者が少ないから、積極的に若者視点をア
ピールする。意見をしっかりと言う。

自分の参画の仕方

神戸のビジョンをつかっている人、未来を考えた人、若者(20代)とい
いと思う。これから神戸を変えていくのに、10代の若者は思いから
もっと参加していかないと。

自分の参画の仕方

ポイントをしない

地理総合ワークシート (秋学期中間考査) No. (3)

4年 () 組 番号 () 氏名 ()

(6) 生活圏の中心市街地の活性化のために

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
そのエリアを活性化させたいという思い
行政のイニシアチブを促す。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
街を美しく保つことへの呼びかけられる能力
街を美しく保つという気概

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
はすかしがらぬこと。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
情報収集能力, 多くの意見をまとめられること

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
政治家と対話できる能力

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
プレゼンテーション能力

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
ベンチャー企業を起すための程度の財力。
また様々な人とのつながり

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
「より便利というところを天の恵でも競わなければならない」と例えは
どこの部分で便利なのか、何か割引などは「あつた」他の所に行く
よりもメリットがあるのかを言うがポイント。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
常識の範囲で自分の地域でどんなことが行われて
いて、そのつづきにどんな課題が起るのかを知り、解決案を出せる

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
今更変わった街に住める訳ではないので、

数年先の様子を見据えて、期待を込めながら、待つ。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
自己をしっかりと持ち、自分の意見を確立させる力。

感想

それぞれの地域には、考えられていること
が違ふことがわかった。

計画の出来たその予算や地域の人との相談が
大変だと思ふ。

感想

今まで考えたことがなかったので、自分が今住んで
いる町にあって、よく考えられたので、よかったです
と思います。また、意外にも難しいかと思
いました。あと、案外、都庁計画などに
興味をもりました。

感想

いつか神戸にいらるので、全然、悪いところ
がわからなかったが、案外ポイント
を見ると、成があるものだったので、感
じました。もっとおりに目を向けて
町のことを考えたい。

地理総合ワークシート (秋学期中間考査) No. (3)

4年 () 組 番号 () 氏名 ()

(6) 生活圏の中心市街地の活性化のために

感想

街エコノミーの場の場所/を捉え方によって
活性的な策が全然違うという一驚きと
とも納得が得られる策も考え方の1つ難しいと
思っていますけれど、それは今の街に「普遍
なものがないから」だとわかっています。

感想

他の街、市から自分たちの市を見直すことかできて、
普段利用している街も意外と問題点もあるの
だなと思いました。

感想

意外と先がわかっている。もっとかたはは
考えられると思うんですけど、現状を知らなく
はならないな。

感想

生活圏の地理的な課題がどういったところに存在する
か、その解決方法は具体的にどのようなものかを知
り、圏外との比較をしてみるとき、その解決方法が
地域に合っているのか、分かりやすくいって気がする。
また、比較が今後どうあるかの視点探しにも使え
ることを感じている。

感想

今回の授業を通して、自分の住んでいる町の現状や、アースビルディングと環境との関係など、しっかりと理解することができて、いろいろなと感じることがありました。私も若者が町を改革していくべきだと思います。

感想

街の活性化を計画するというのは、一見楽しいように思いますが、いざやってみると色々と限界がありました。思ったより平凡なアイデアしか思いつけませんでした。苦労しました。

神戸市の基本計画を見て、なかで考えるのにとても多くの時間がかかりました。想像してはみたが、恐ろしく思いました。

社会科ワークシート (秋学期中間考査) No. (3)

() 月 () 日 ())
2年 () 組 番号 () 氏名 ()

神戸都市ビジョンの『再整備基本構想』を評価してみよう。
[「えき=まち空間」基本計画]について

もっとうちしたほうが良い
人がさらに多くなったときのゴミ処理について
考えた方が良く思う。

もっとうちしたほうが良い
車をつかう人に向けたプランも!

(6) 生活圏の中心市街地の活性化のために

大切なこと
様々な目線から見てみる
↓
住民・観光客にもよい

大切なこと
積任を押しつけ合うのではなく、一人一人が意見を述べ、
投票などにしていく

大切なこと
多くの人の事を広い視野で考えなければいけない

大切なこと
誰かだけではない、皆が快適な
街へ

大切なこと
人の感じ方を考えるが、町づくりを
目標の形を決めて考えていること

大切なこと
いろいろな目線でものを考える
住民・観光客どちらも良いように

大切なこと

その町がなぜダメなのか根本的に考えてみて
解決策を考へる。自分が市民目線になって考える

大切なこと

市民(皆)が地域の活性化に協力
すること。

自分の参画の仕方

ポイオマタメ、セツタイ

自分の参画の仕方

ポイ捨てもしひいなど、住みやすい
環境にするため心がける

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
英語力

積極性

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
積極性、コミュニケーション能力

柔軟な発想

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
道をきかれた時に答えられるように
英語力を付ける。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
アイデアマンになる。

実現できる意見を考へる。

社会科ワークシート (秋学期中間考査) No. (3)

() 月 日 ())
2年 () 組 番号 () 氏名 ()

(6) 生活圏の中心市街地の活性化のために

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
他人と良いコミュニケーションを取るしかないか
よくなる。町の雰囲気も良くなると思う。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
あたたかい街づくりに貢献できる人柄。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
。普段から、そういをしてくれる人への感謝の気持ちも忘れない。
。キレイで美しい心を磨く。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
イベントに参加する意欲

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
私は神戸に住んでいるので、今回学んだことを
も知っており、それに合わせて街をよぎらない
ようにゴミの処理をするなど積極的な行動力。

そのためには自分は何を身につけなくてはならないのか
大学に行く。(経済学など)に対して取りかかってみたりする。
町の発展に貢献する力を身につける

感想

とてもおもしろくて、楽しい授業でした。
金沢も鳥取もそれぞれ工夫しているところか
あって神戸は発展しているけどもっと町を変えていて
人に愛される街にしたいと思。たし、人に易い優しい
街にもならないと思。

感想

自分の思っていたより中心市街地
活性化は難しい。自分にもできる
ささいなことから、日々やっていくように
したい。図37。

感想

同じ問題を抱えている地域でも
別の対応の仕方がある。また、その
土地の特徴を知る必要がある。

神戸についての
自分たちは少し遅
れているかもしれない。

(A)・B・C

感想

今の環境の中で暮らしているということが
当たり前となり、自分の周りの地域について
調べたりしたことがなかったため、今回特に
問題点について深く考えることができた。
今、計画されていることが実現したら良いと

思う。

感想

普段考えたことのない神戸、三宮
の市街地について考えられ、面白く、
役に立った。また2年後くらいにやりたい。

感想

神戸はとても便利で「さかえているの？」と思いましたが、
都会という意識はあまりなかったけど、今回の校
業で卒業と卒業とに任めていると感じました。今回で
神戸の便利になっていった歴史にも興味をもてる
ようになってきました。

社会科ワークシート (秋学期中間考査) No. (3)

() 月 () 日 ()
2年 () 組 番号 () 氏名 ()

(6) 生活圏の中心市街地の活性化のために

感想 将来もしかするとこのような課題を解決
職につくかもしれないけれど、今回の
授業を活かしてそのような取り組みを
なしたいなと思います。

感想
現在の中心市街地の課題や、考えている
政策について詳しく理解することが大切と思
います。観光客や住人を考えた政策であり、
自分でも中心市街地について考えることで、自
ら進んで取り組めることがあることも気付くことか
で大切です。積極的に考え活かししてい
たいです。

感想
そのうち働場の住んでいるところも後継い者不
足になってしまいかもしれないので自分達ど
うできるかを考えて変えていこうと思った。

感想
鳥取と釧路のように、中心市街地活性化
を目標にしても、そのやり方は様々で
どちらの方法もとても良いと思う。活性
化には、「地域の人」「外人」「観光客」目線が
大切。どんな人でも住みやすいま
にする必要がある。

